

事業所名

ルチアポルタ

児童発達支援 支援プログラム

作成日

令和7 年

2 月

28 日

法人（事業所）理念		「できないこと」ばかりに着目せず、その子の「得意なこと」を認めて褒めて、自己肯定感をあげる言葉かけを行います。どの子にもある「やってみたい」の気持ちを育み、生きる力をつけていけるような体験や経験を取り組んで認め合う社会を目指していきます。										
支援方針		興味や特性に寄り添いながら身辺自立や体の使い方、人とのかかわり方、SOSの出し方等楽しく学んで身につけられるように支援します。										
営業時間		10 9	時	00 30	分から	18 17	時	00 30	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄、着脱、身の回りを清潔にすること等、基本的な生活習慣が身につけられるようにお子様に応じて支援を行います。 ・睡眠や服薬、食事等を把握し、生活リズムの安定を図ります。 ・危険な場所や災害時等の行動の仕方がわかり安全に過ごすための習慣を身につけます。 										
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・公園等での戸外活動やダンスなどの遊びを通し、楽しく全身を動かし、運動機能の向上に繋がります。 ・水、スライム、粘土、砂、泥等の感触遊びを通して様々な刺激を体感し、感覚過敏の緩和を図ります。 ・四季に応じた遊びを通して五感を刺激し、基礎体力の向上を目指します。 										
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の見通しが持てるようタイマー、絵カード、写真を使い、切り替えが行えるよう支援します。 ・視覚、聴覚、触覚等色々な感覚に働きかけ認知機能の発達を促します。 ・デジタル認知テスト等を用いて得意なこと、苦手なことを可視化し、脳の機能をトレーニングします。 ・小集団活動を通し、着席する、一斉指示を聞く等の集団活動に必要な力を養います。 										
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・困っていることに気づき、周りにSOSが出せるように支援します。 ・物事と言葉が結びつくように様々な体験を通して言語の習得を促します。 ・SST等を通して相手の気持ちを知ったり自分の思いを伝えたりしながらコミュニケーション能力を獲得します。 										
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団活動を通し、身近な大人や友達に関心を持ち、一緒に遊んだりしながら安心して過ごし、人間関係の広がりや深まりを促します。 ・簡単なルールのある遊び等を通し、友達の良さに気づき一緒に活動する楽しさを味わえるようにします。 ・自分の行動を理解し、気持ちや感情をうまく調整できるように支援します。 										
家族支援		事業所での活動や日々の様子をご家庭と連携しながら共有できる仕組みを提供しています。また子育てに関する困りごとに対する相談援助、困りごとを支援するため定期的に面談実施をします。				移行支援			同年代の子どもをはじめとした地域における仲間づくり、入学、卒園等ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備、地域への参加（買い物、公園や図書館などの公共施設の利用）の支援をします。			
地域支援・地域連携		身近な地域の中で安心して過ごせるように相談支援事業所、学校、こども園、保育所や併用している他事業所と連携をします。				職員の質の向上			法人内研修、新任研修、虐待防止研修、感染症研修、身体拘束適正化研修、防災訓練、外部研修			
主な行事等		避難訓練、お誕生日会、買い物学習、駄菓子屋、クッキング、動物ふれあい体験等、その他季節の行事										